4. 見直し案の概要

都市計画道路見直しの経緯

都市計画決定路線				都市計画道路 19路線の内、 ガイドラインに より見直し対象 路線・区間の 抽出	見直し対象路線 【ガイドラインに基づく】		見直し対象路 線・区間につい て、必要性の 検討の結果	見直し評価結果	
路線 番号	路線名	標準 幅員 (m)	延長 (m)		区間番号	見直し 対象延長 (m)		一部区間 (①②③) 変 更	
3・4・1	国道1号線	20.75	12,240	①②③④⑤	12,240	3路線で「一部 区間廃止」 1路線で「一部 区間変更」	一部区間 (①②③) 変 更	国道1号亀山バイパスの供用開始により当該路線の バイパス並行区間で交通量が激減し、将来的にもバ イパス4車線化で更なる減少が見込まれることから、 車線数を4から2に変更	
3・4・2	川崎下庄線	16	8,140	⑥	1,580		存続	停車帯や歩道機能に代替性がないため存続	
3・4・3	和田太岡寺線	16	5,670	⑦	2,615		一部区間 (⑦) 廃止	並行路線である県道が車道機能を有しているとも に、計画路線周辺において歩行空間が確保されて いることより廃止	
3・4・4	西丸関線	16	4,910	⑧⑨	1,690		存続	代替路線が存在しないため存続	
3・5・5	北山芸濃線	12	2,680	⑩⑪	2,000		存続	歩道機能に代替性がないため存続	
3・5・6	和賀白川線	12	2,330						
3・5・7	駅前高塚線	12	3,110	⑫	300		一部区間 (⑫) 廃止	並行路線が代替機能を有しているため廃止	
3・5・8	北町本町線	12	600						
3・5・9	和田のぼの線	12	1,710	⑬	400		存続	車道や歩道機能の代替性がないため存続	
3・5・10	東町野登線	12	1,460	⑭	660		存続	歩道機能に代替性がないため存続	
3・3・11	国道1号亀山バイパス	27	6,340						
3・4・12	長明寺鈴鹿線	16	1,480	⑮	1,480		存続	停車帯や歩道機能に代替性がないため存続	
3・5・13	布気白木線	14	1,230	⑯	1,230		存続	停車帯や歩道機能に代替性がないため存続	
3・5・14	小野白木線	14	1,160						
3・3・16	国道1号関バイパス	28	7,140						
3・5・21	木崎新所線	12	1,460	⑰⑱	1,460		一部区間 (⑱) 廃止	重要伝統的建造物群保存地区を縦断する部分につ いて、文化財的価値の保全のため廃止	
3・4・22	四日市関線バイパス	14	980						
3・4・23	四日市関線	16	370						
3・5・24	木崎鷺山線	12	1,430						
19路線合計					64,440				
				11路線18区間	25,655				